

# 漁業安全責任者講習会のご案内

水産庁補助事業「漁業労働安全確保総合支援事業」

～ 漁労現場を継続的に安全にするための取り組みです ～

## ■ 漁業安全責任者講習会の目的

漁労現場を継続的に安全にしていくため、漁労のカイゼン活動を計画、実行、確認、継続をマネジメントする「漁業安全責任者」を養成します

## ■ 漁業安全責任者講習会の手順

＜責任者講習会の実施の前＞

漁業安全推進員講習会(カイゼン講習)を開催

責任者講習会の実施の前に、漁業者が参加したカイゼン講習を開催し、安全啓発と自主改善の方法の学習と、チェックリストでのリスクの確認を行っておきます。

### 漁業安全責任者講習会

＜第1回責任者講習会(年度当初)＞

自主改善活動マネジメントシステム計画表を作成

漁労現場にあるリスクを継続的に改善するための、体制、目標、活動内容等を定めた、計画表を作成します。作成にあたっては講師が指導します。

＜実施状況の確認講習会(年度途中)＞

実施の途中での確認、指導(状況に応じて)

状況に応じて、講師が取組の実施途中の状況を確認し指導する講習を行います。

＜第2回責任者講習会(年度終わり)＞

計画表の実施状況を確認し、次年度の取組を計画

計画表に記載した取組の実施状況を確認し、自己評価も行います。実施状況、自己評価結果に基づき次年度の取組を計画します。実施状況の確認にあたっては講師が指導します。

## ■ 漁業安全責任者講習会の特長

無料、わかりやすい、シンプル、効果的などなど

特徴1:無料

資料費、講師の経費はかかりません

特徴2:わかりやすい

講師の指導により計画を作成できます

特徴3:シンプル

ポイントを絞った取組計画を立てられます

特徴4:効果的

継続的な取組を促進し安全性を向上させます

# ■ 自主改善活動マネジメントシステム計画表

➡ ポイントを絞ったシンプルな内容！！

表2 *WIB* 方式船内向け自主改善活動マネジメントシステム計画表

方針の表明	
推進メンバー 役割と責任 <small>経営トップの責務、要員の責任・権限</small>	社長 監督 船長
安全目標 具体的な目標	
活動計画（実施頻度、時期） <small>(6) 情報伝達及びコミュニケーション</small> <small>(7) 事故、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用</small> <small>((13) 文書の作成及び管理)</small> <small>(14) 記録の作成及び維持</small>	1.ミーティング（労働災害・運航を含む） （ 回 /月・年） 2.職場点検（労働災害・運航チェックリストなど） （ 回 /月・年） 3.改善の実施（労働災害・運航を含む） （ 回 /月・年） 4.教育・訓練（労働災害・運航を含む 例 講習会など） （ 回 /月・年）
活動内容の確認 *記録は別紙 同時保存	1.ミーティング（労働災害・運航を含む） （ 回 /月・年） 2.職場点検（労働災害・運航チェックリストなど） （ 回 /月・年） 3.改善の実施（労働災害・運航を含む） （ 回 /月・年） 4.教育・訓練（労働災害・運航を含む 例 講習会など） （ 回 /月・年）
活動の評価（自己評価）	良くできた・ややできた・ややできなかった・できなかった
次の活動へ	（振り返り） （良くすべき点）

申し込み、お問い合わせ先

一般社団法人 全国漁業就業者確保育成センター

〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目9番13号 三会堂ビルB1

TEL 03-5545-1617 FAX 03-5545-1618

Eメール：[magami@suisankai.or.jp](mailto:magami@suisankai.or.jp) 担当：馬上(まがみ)